



南小だより



学校教育目標 自信をもち 自分の力を発揮する子

太陽のような学校

私は校長になるとき、このような学校をつくりたいと考えていました。

子ども、職員、保護者・地域住民の笑顔が集まる。ほのぼのとして、いつでも温かな言葉に満ちあふれている。そんな「太陽のような学校」づくりをしていきたい。そして、子どもたちが清々と自分を表現し、仲間とともに進歩（成長）できるようにしていきたい。

まだまだ道半ばかもしれません。しかし、修学旅行を通しての6年生のあらわれは、まさしく「太陽のような学校の子どもたち」と言えるものでした。

ドームシティで計画どおりに行動できたし、全員が全力で楽しめたのがうれしかったです。

お母さんの実家におみやげを渡したら喜んでいたから自分もうれしくなりました。

一人一人が最高の思い出を作れて良かったです、うれしかったです。

(竹内珠那さん)

協力できたし、ホテルやもんじゃ

焼きの時にはマナーを守れました。

バックダーンなどに乗る

時にはめっちゃ楽しかったの

で「班のみんなのおかげだ

なあ」と今も思っています。



(田中ひさえさん)

くしくも、6年生の学年目標は「南小の太陽になろう!」です。「人の喜びを自分の喜びに感じる」「楽しかったのは、みんなのおかげだと考える」「感謝の気持ちを伝えることができる」「人のためになることを行う」このようなことが自然にできる、太陽のような子どもたちのことを私は誇りに思うとともに、一緒に修学旅行に行くことができ本当に良かったと強く思っています。

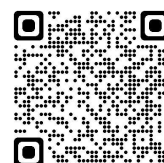
保護者や地域の皆様の御支援に改めて感謝いたします。

(校長 杉山豊和)

*毎日の学校生活の様子を「小笠南小ニュース」で紹介しています。

是非、御覧ください。

(<https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/ogasaminami/news.html>)



学校東駐車場にリサイクルコンテナを設置しました。(～12月14日まで)

学校の設備充実のためにも皆様の御協力をお願いいたします。